

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【公表番号】特表 2013-536503 (P2013-536503A)

【公表日】平成 25 年 9 月 19 日 (2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報 2013-051

【出願番号】特願 2013-522338 (P2013-522338)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/24 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/24 1 1 0

G 0 6 Q 50/24 1 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 30 日 (2014.7.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レポート作成を支援するためのシステムであって、

知識領域における少なくとも 1 つの第 1 の概念項目を前記知識領域における少なくとも 1 つの第 2 の概念項目とリンクする関連性のセットであって、前記関連性は前記知識領域におけるレポートにおける前記少なくとも 1 つの第 1 の概念項目と前記少なくとも 1 つの第 2 の概念項目の頻繁な共起性を示す、関連性のセットと、

特定対象に関する少なくとも 1 つの第 1 の概念項目を、前記特定対象に関する少なくとも部分的に完成されたレポートから抽出するための、概念項目抽出器と、

前記関連性のセットに基づいて前記少なくとも 1 つの概念項目とリンクされる少なくとも 1 つの第 2 の概念項目を発見するための欠如概念項目発見器であって、前記少なくとも 1 つの第 2 の概念項目は前記少なくとも部分的に完成されたレポートから欠如している、欠如概念項目発見器と、

前記発見された少なくとも 1 つの第 2 の概念項目をユーザに示すためのインジケータとを有するシステム。

【請求項 2】

前記知識領域が医学的知識領域を有し、前記対象が患者を有し、前記レポートが医療診断若しくは治療レポートを有する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記概念項目抽出器が前記少なくとも部分的に完成されたレポートの第 1 のセクションから前記少なくとも 1 つの第 1 の概念項目を抽出し、前記関連性のセットが前記第 1 のセクションに属する第 1 の概念項目を前記知識領域における前記レポートの異なる第 2 のセクションに属する第 2 の概念項目にリンクする関連性を有する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記概念項目抽出器が前記少なくとも部分的に完成されたレポートを有するデータレコードによってあらわされる病歴情報から少なくとも 1 つの第 1 の概念項目を抽出する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記少なくとも１つの第２の概念項目が前記レポートの特定セクションと関連付けられ、前記インジケータは前記少なくとも１つの第２の概念項目がどのセクションと関連付けられるかを示す、請求項１に記載のシステム。

【請求項６】

前記システムが、前記レポートが完成されたことをユーザが示すことを可能にするためのユーザインターフェース素子を有し、前記インジケータが、前記レポートが完成されたというユーザ指示に応答して前記発見された少なくとも１つの第２の概念項目を示す、請求項１に記載のシステム。

【請求項７】

ユーザが前記レポートの少なくとも一部を作成することを可能にするためのレポート作成ツールを有し、前記インジケータが前記レポートの少なくとも一部を作成するプロセス中に前記発見された少なくとも１つの第２の概念項目を示す、請求項１に記載のシステム。

【請求項８】

前記少なくとも１つの第２の概念項目が解剖領域項目を有し、前記システムが前記解剖領域項目に基づいて前記対象の解剖領域のビューを示すように構成される画像ビューをさらに有し、前記解剖領域が前記解剖領域項目に対応する、請求項１に記載のシステム。

【請求項９】

前記少なくとも１つの第２の概念項目を概念のタイプによって分類するための第２の概念項目分類器をさらに有し、前記インジケータが第２の概念項目に対する概念のタイプを示す、請求項１に記載のシステム。

【請求項１０】

前記関連性のセットの関連性が異なる強度を持ち、前記少なくとも１つの第２の概念項目が発見された関連性の強度に基づいて、前記欠如概念項目発見器によって発見される前記少なくとも１つの第２の概念項目をソートするための第２の概念項目ソータをさらに有する、請求項１に記載のシステム。

【請求項１１】

レポートのコレクションにおける第１及び第２の概念項目の共起頻度に基づいて関連性を生成するための関連性生成器をさらに有する、請求項１に記載のシステム。

【請求項１２】

請求項１に記載のシステムを有するワークステーション。

【請求項１３】

レポート作成を支援する方法であって、

特定対象に関する少なくとも１つの第１の概念項目を、前記特定対象に関する少なくとも部分的に完成されたレポートから抽出するステップと、

関連性のセットに基づいて前記少なくとも１つの第１の概念項目にリンクされる少なくとも１つの第２の概念項目を発見するステップであって、前記少なくとも１つの第２の概念項目は前記少なくとも部分的に完成されたレポートから欠如し、前記関連性のセットの関連性は知識領域における少なくとも１つの第１の概念項目を前記知識領域における少なくとも１つの第２の概念項目とリンクし、前記関連性は前記知識領域における前記レポートにおける前記少なくとも１つの第１の概念項目と前記少なくとも１つの第２の概念項目の頻繁な共起性を示す、ステップと、

前記発見された少なくとも１つの第２の概念項目をユーザに示すステップと、
を有する方法。

【請求項１４】

プロセッサシステムに請求項１３に記載の方法を実行させるための命令を有するコンピュータプログラム。